

遂にAV解禁！ 究極プロポーションを ご覧あれ☆

何年もの間、噂になっては立ち消えていたあの話が遂に現実となりました！
噂のアイドル、「牌のおねえさん」こと現役の麻雀プロである「はやりん」が当社からAVデビュー！！
映像からも伝わってくる柔らかな爆乳に、キュッと引き締まったくびれ。グラビアで世の男性を魅了したその国宝級ボディを惜しげもなくさらしています！
人前での初めてのセックスに、初めての生中だし。
デビュー作にしてアナルセックスや3Pにまで挑戦している話題の神作品。
超大型新人のこれからに、ご期待ください！



アナルから3Pまで！



GS
glam sight



本中

本物牌のおねえさん はやり 28歳

AV
DEBUT

105
minutes

税込価格
¥800
SAKI-03

本物牌のおねえさん

はやり

28歳

AV DEBUT

現役
爆乳アイドル
AV解禁
噂が現実！

はやっ、気持ちいいって言われると嬉しいかも☆

GS
glam sight

企画 グラムサイト
制作 https://www.glamsight.jp/
JPG | PDF | COLOR | 2400×1800px
SA-003 | 105min | 800YEN



●このCG集は18歳未満への販売・貸し出しを禁じます。
●このCG集の無断複製、及びネット上へのUPは禁止します。
●この作品には18歳未満の人物は出演していません。

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の購入・閲覧禁止

本物牌のおねえさん
はやり28歳
AV
DEBUT



いんどちは。おつてくですが、お名前は？

「はやりです☆」

んぢ



えー、テレビで見たことがありますね。
あの、『牌のお姉さん』こと麻雀の瑞原プロ、
ですよぉ？

「はややつ、似てるとはよく言われます☆」



似て……まあ、いいか。

それで、AVに出演しようと思った
動機を教えてもらってもいいですか？

『えっと、元々小さなときからアイドルやってて、
グラビアや着エロなんかの仕事として出てたんで、
その延長線かな？
エッチも好きだし』



なるほど。

ちなみに経験人数とか聞いてもいいですか？

「男女合わせると30人くらい、かな☆」



結構多いですね。
てか、女の子ともしてるんですね。

「女の子好きなんで。
大体は女の子で、男の人は2人くらいですね」



では、今日で男は3人目という事ですわね。
さっそく、男優さんをお呼びしても？

「はややつ、お願いしまーす☆」

あはっ



はむ

「というわけで、さっそくフェラからお願いしても？」
「はーい。……はむ」



ぐちゃ

ぐちゃ

「んちゅ、ちゅぶ、ちゅぶぶ」

「上手いねー。フェラテクはどうやって覚えたの？」

「んふ……んん、慕ちや……友達のおじさんに
教えてもらったり、友達と練習したり、かな」

「へー、あつ、ふーん……」



んちゃ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

『ずちゅ、ずちゅ、んちゅっ』

「ちなみにそのおじさんに教えてもらったのって
いつ頃かな？」

「んちゅ……んー。十年以上前かな☆
みんなそういうことに興味津々だったから」



せー
ふー
ふー

ん

「うらやまけしからん……」

「ぢゅるる、ちゅぽ、ずちゅちゅ」

「あー、ヤバい。イキそう。イクよ？
このまま出すから……うつつっ！」

「んふう☆」



ゴクン

「んっ、んん……ゴクン」

「うっ、はあ……気持ちよかったよ。
それじゃあ、ベッドに行こうか」

「ふあーい」



「えっと、あの……ゴムは？」

「あれ、聞いてない？」

今日は生ハメ生中出しの予定
なんだけど」

「はやっ！？」

あ

ムニイ

「ダメ？」

「んー、まあ……大丈夫かな？」

ズニユ



「あはは、ノリいいね……っとー！」

「んんっ、奥まで届いてる☆」

「生チン気持ちいい？」

「気持ち、いい♡」





「あつ、はあ、んん……おじさんのより
大きいかも☆
それに、女の子とするときのディルド
よりも……」

「ははは、大きさには結構自信が
あってね。あと腰の動きにも！」



はぁん

ぐぐ

ニ

「あつ、あつ、ひゃあああん♡
オマシ」挟られて、イッちゃううー!」

「俺もイクよ?」

このまま中に出すからね。

あー、イク!

うっ、ぐうー!」

ドッ



「はあ、はあ、はあん……すーい♡
オマシコの奥でビクンビクンって
跳ねてる。
凄く気持ちいい♡」

ドク
ドク

ムアッ

キム

んちゃ

「オチンチン、綺麗にしますね☆」

「お掃除フェラとか。」

「これもおじさんに習ったの?」

「はい☆」

「その方が男の人は嬉しいんだって
……はむ」

はぁあ

「うっ……そりゃあ嬉しいけど」

「んちゅ、ぢゅるるるる」



ゴクン

「ん……ぐくん」

「ふう……。にしても、綺麗な
アナルしてるよね」

「いつちでもします?」

「えっ?」

「……いやあ、アナルも経験済みとは。
お相手はさっき言ってた友達のおじさんかな？」

「いえ、お尻はもうひとりの男の人で、
知り合いのプロデューサーさんです☆」

「はやりちゃんは昔からアイドルしてたもんね。
そろそろこういう話はあるよね……」

「ニヤミ」

「んふう……そのプロデューサーさん、
お尻の穴にしか興味の無い人で、
グラビアやってたときに声をかけられて
……私も、その、興味があつたんで」

「めっちゃギュウギュウに締め付けてくる。
オマンコもキツキツだったけど、こっちも
また違って気持ちいい！」

104ユリ

104ユリ

104ユリ



104ユ

「ん、激しい♡」

「ごめんね、はやりちゃん。
気持ち良すぎて腰止まんないわ」

「よかった♡」

「はよりのケツマン」でいっぱい
気持ちよくなって☆」

104ユ

104ユ



ズ
ニ

「はやりちゃん、はやりちゃん！」

「ふああああん、きてえ、
いっぱい射精してえ♡」

「イク、うっ……うっ！」

ズ
ニ



「はあ、はあ、はあ……。
すごかったあ。
はやりもいっぱいイッちやったあ♡」



「本当、綺麗なアナルしてるよね」

「やあん。恥ずかしい」

く

ほあゝ



グ
グ
グ

「おっ、出てきた出てきた」

「はやや〜っ」



「はーい☆」

「よし、それじゃあ一旦お風呂に入って
休憩しようか」

ズ
ン

ズ
ン

「いゃん☆

お風呂に入るって言ったのにい

「ごめんごめん。はやりちゃん見てたら
ムラムラしちゃって。
すぐ終わらせるからさ」

あーん

んー

んっ

「んん、正常位とまた当たるところが
違って……気持ちいい♡」

「どこに何が当たって気持ちいいの?」

「オマニコお、オマニコの奥にオチンチン
当たって気持ちいいよお」



「ああ、凄い。子宮口にチンポの先で
キスしちゃってるよ。
ああ、イク！ イクよ！」

「んふう……きてえ、はやりのオマシゴに、
赤ちゃんの部屋にいっぱい射精してえ♡」

／＼

／＼

／＼

はぁっ

「はあ、はあ、はあ………」

「今度こそお風呂入らないとだね。
汗いっぱいかいた☆」

ドク
ドク



「はやりちゃんのファンなら、

絶対これは夢みるよね」

「男の人って本当におっぱい好きですよー☆
女の子はあんまり……あつ、慕ちゃんは別だけど」

ムキ



「あー、天国。マジで気持ちいい」

「はややつ、気持ちいいって言われると嬉しいかも☆」

「おっぱいはいつぐらいから大きくなったの？」

「中学からかな。牌のおねえさんって、
セクシーすぎるとダメだって聞いてたから、
本当は大きくならないで欲しかったんだけど」



「遺伝はしょうがないよね☆」

「まあでも無事牌のおねえさんになれたんだから
……んっ、てか、イキそ」

アハハ

アハハ

アハハ

「いいよ。きて♡
いっぱいザーメン出して♡」



「うっー！」

「はやっ、ザーメンすっごくあつーい☆」

「マジ最高だったよ、はやりちゃん」

「うっー」



「じゃあ最後は3Pで気持ちよくなるのか」

「はい。」

「……あーん☆」

「ああ、すー……」

んちゅ



「んちゅ、ちゅぶ、ぢゅるるる」

「はやりちゃん、こっちもお願い。
そう……あー、シ」シ」気持ちいい」

ぢゅぽっ

ん
ん



「んふう、ちゅぶぶ、んぢゅう、んん」

「これ、本当凄いつすね。

舌が亀頭に絡みついてくるようで……あっ、ああ!」

「だろ？」

つか、はやりちゃん手」キも上手すぎ。

俺もうイッちゃいそうだわ」

ぢゅぽぽぽ!

ぽぽ



「ああ、俺もイク！」

このまま射精していいっすか？
あっ、ああ、イク、ううー！」

「俺もイク！」

「ちゅぶ、ずちゅう……んん！」

んん

んん



「うっ、はあ………すっげー出た」

「んふう、んん……はあん」

「まだまだ！」

太A

「んふう！」

「やべー。」

アイドルマンコ、マジ気持ちいい！」

「だろ？」

俺もいつもより早くイッちやったし」

ズプ



「本当本当、腰止まんないっす。」

このままたっぷり射精して、俺の子種で孕ませてえ！」

「んっ、んん、んふうん！」

「あー、それいいな。」

次の企画は妊娠狙いでやってみるか。

まあ、今回妊娠したかもだけど」





「あー、イク！
孕め、孕め！」

「俺ももう……ううっ！」

「んふう！」

んん

ド
ン
ッ

「はあ、はあ……最高だったよはやりちゃん」

「んっ、んん……」

「俺ももう出ねーわ」





「……んー」

あー

「お風呂出たよー……って、
良子ちゃんまた私のビデオ見てたの?」

「……いえす。はやりさんのビデオ、
すっげーエロティックなんで」

「は」

「は」



「いや、まあ……そういつて貰えるのは
嬉しいんだけど。
……やっぱり恥ずかしい」

『トランスセクシャルして、
はやりさんを犯す妄想をしてました』







「性転換は無理だろうけど、エッチする？」

「いえす、お願いします」







































































































